

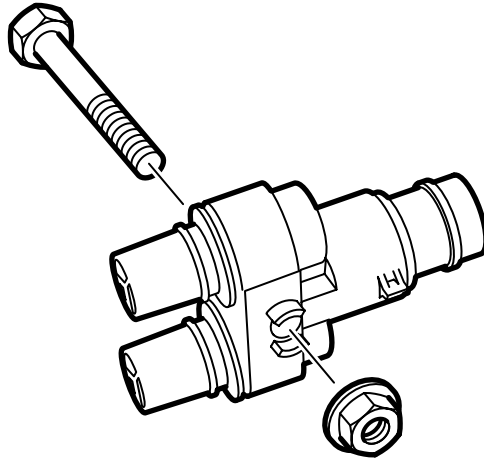


**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

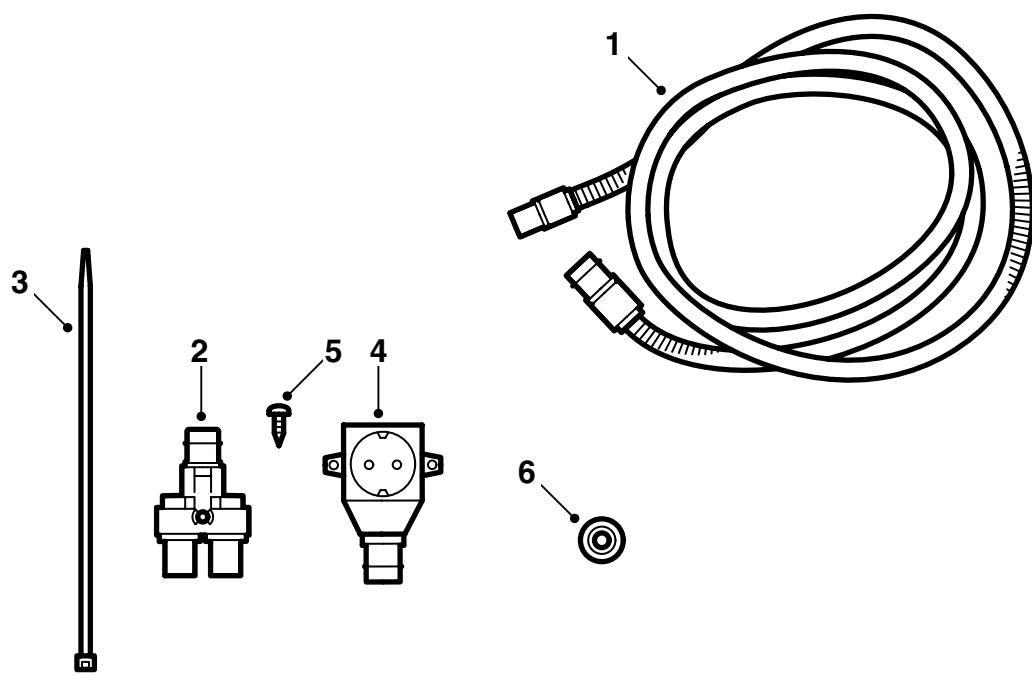
Saab 9-3 M03-

分岐配線キット

| Accessories Part No. | Group | Date | Instruction Part No. | Replaces |
|--------------------------|---------|--------|----------------------|-------------------|
| 32 025 770 32 026 191 | 9:87-40 | Oct 07 | 12 788 443 | 12 788 443 Jan 06 |

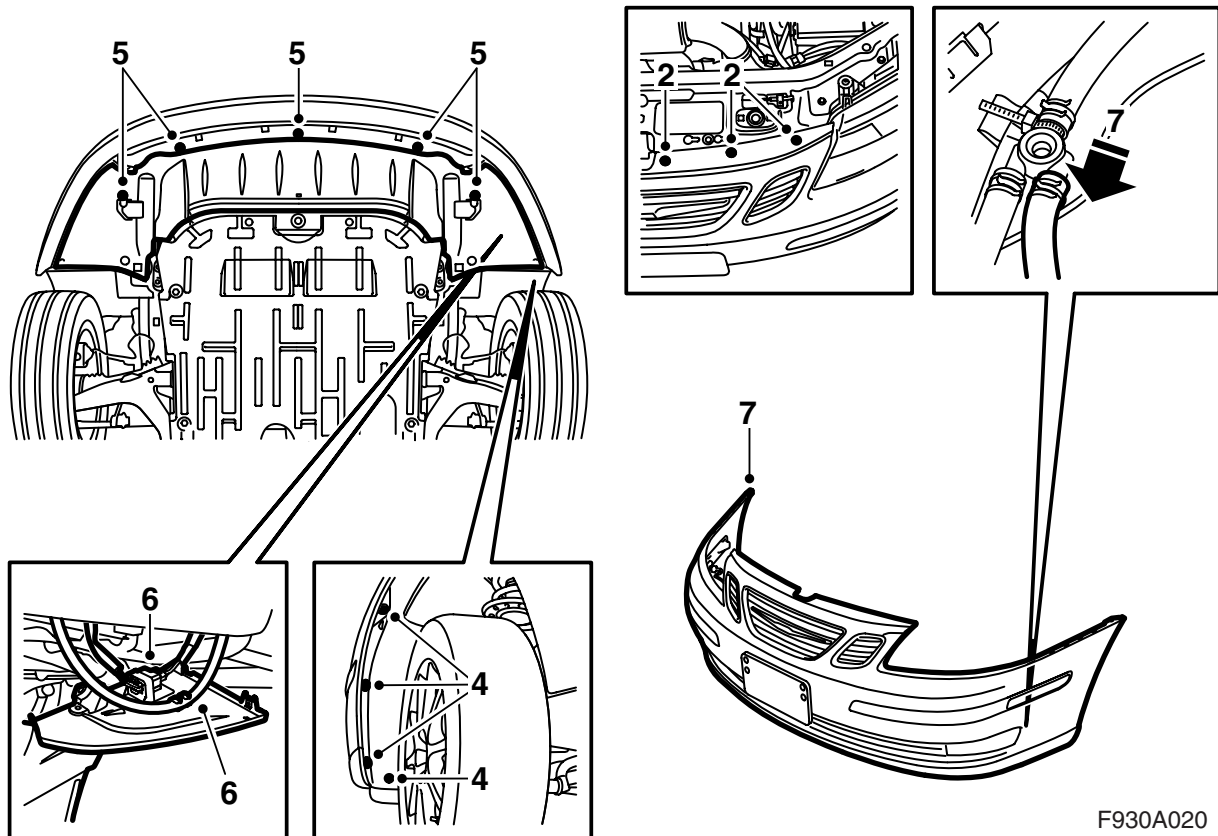


F930A043



F930A019

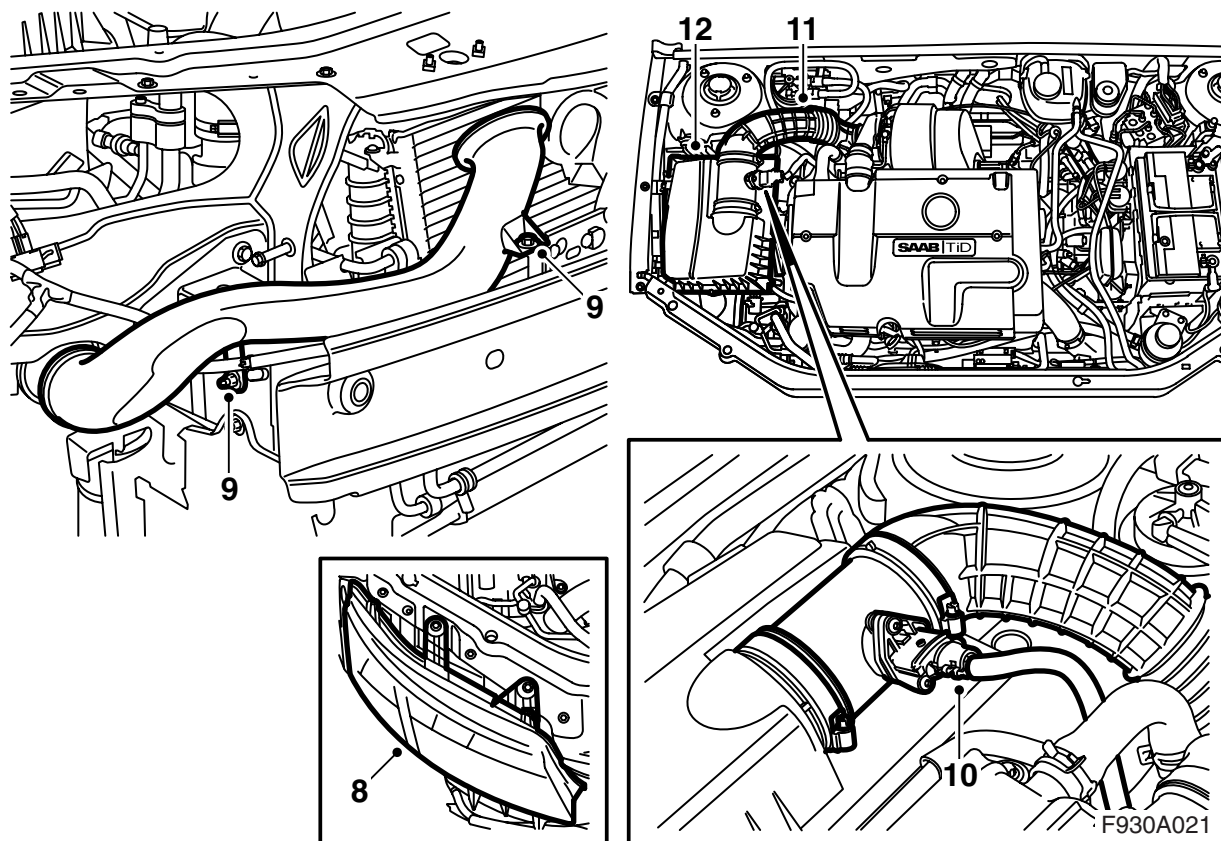
- 1 延長ケーブル 2.0 m
- 2 延長ケーブル 2.5 m
- 3 分岐コネクタ
- 4 ボルト
- 5 ナット
- 6 ケーブルタイ (x16)
- 7 230 V コンセント
- 8 ボルト (x2)
- 9 グロメット



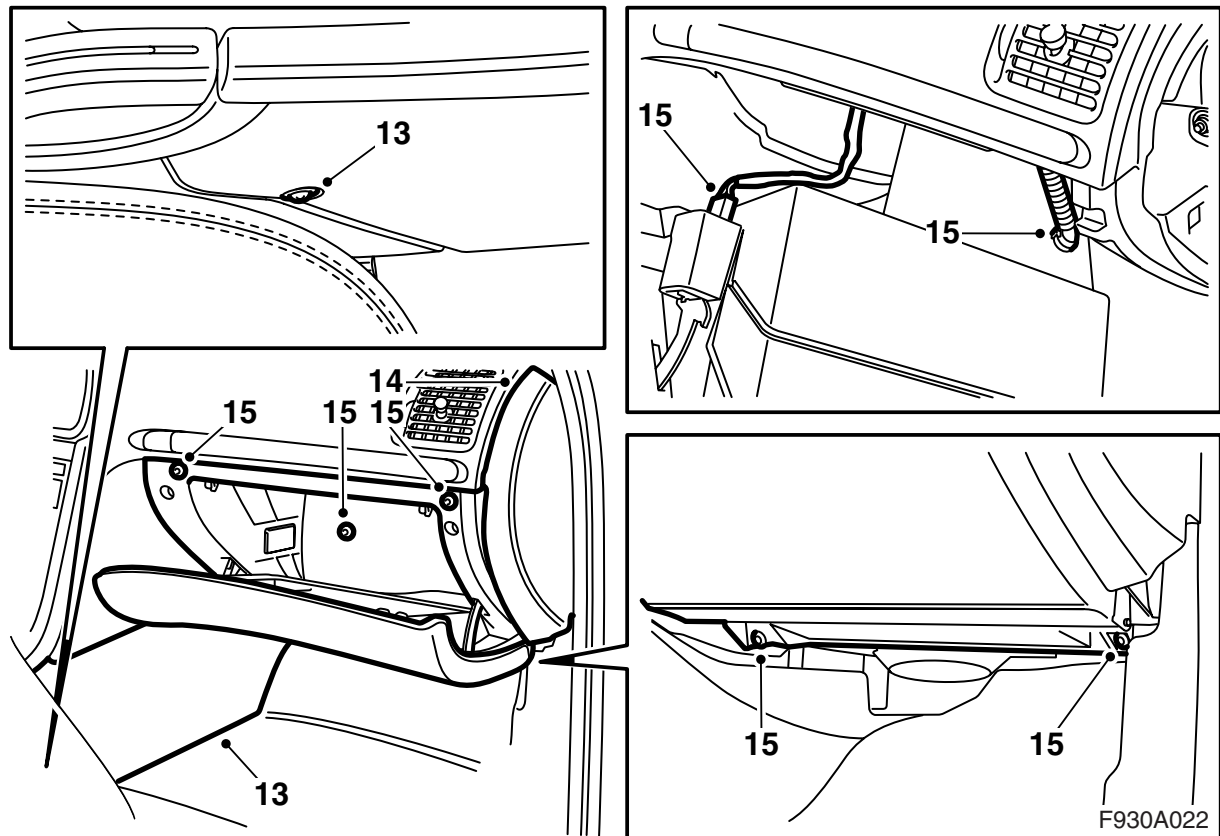
F930A020

- 1 バッテリーのマイナスケーブルを取り外す。
- 2 上部ラジエーターメンバーから、バンパーアウターケーシングのクリップを取り外す。
- 3 車をリフトアップする。
- 4 ホイールハウジング内のバンパーボルトを取り外す。
- 5 スポイラーシールドを取り外す。
- 6 バンパーのコネクターを分離し、コネクターをスポイラーシールド上のホルダーから取り外す。
ヘッドライトウォッシャー装備車：スポイラーシールドからホースの留めを外す。
- 7 車をリフトダウンし、バンパーアウターケーシングの各サイドピースを外側に引っ張り、バンパーを取り外す。

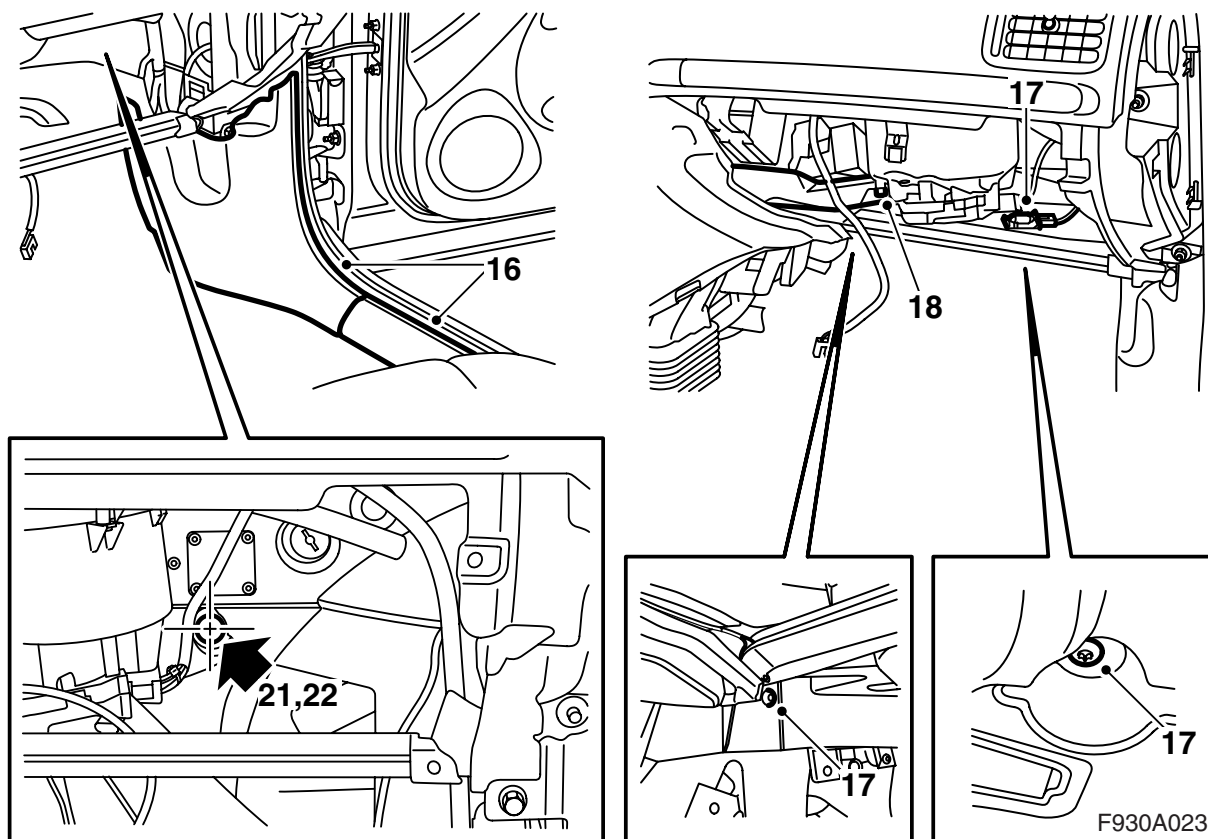
ヘッドライトウォッシャー装備車：分岐管からホースを外し、8.5 mm のドリルでホースに栓をする。



- 8 右ヘッドライトを取り外す。
- 9 インテークパイプを取り外す。
- 10 マスエアフローセンサーのコネクターを取り外す。
- 11 マスエアフローセンサーからインテークホースを取り外す。
- 12 エアクリーナーを取り外す。



- 13 フロアコンソールのサイドトリムを取り外す。
- 14 ダッシュボードの右端面を取り外す。
- 15 グローブボックスを取り外し、グローブボックスを引き出して照明灯用のコネクタを取り外し、保冷用のホースがあればそれも取り外す。

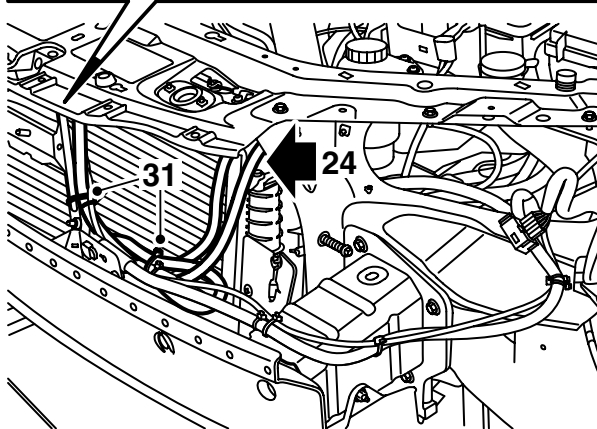
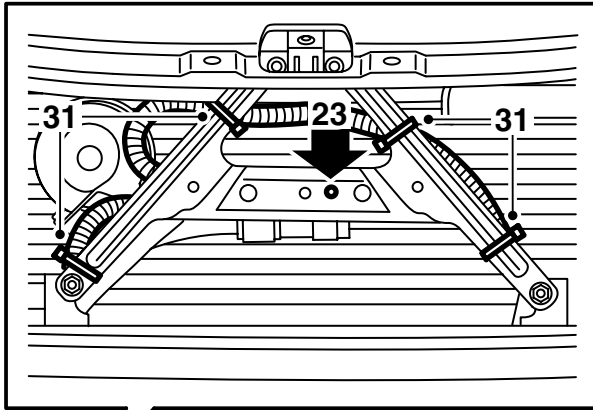


- 16 インナーカッププレートおよびAピラーのアンダートリムを取り外す。
- 17 足元灯のコンネクターを取り外し、グローブボックスアンダーパーツを取り外す。
- 18 エアダクトを取り外す。
- 19 マットを折り曲げ、作業の妨げにならないようにどけておく。

重要事項

マットを曲げすぎないようによく注意すること。マットのフォームに亀裂が入ると遮音効果が非常に劣化する。

- 20 遮音マットに小さく切り欠きを施し、バルクヘッド隔壁のどこに穴を開けるのかわかるようにする（車のこの箇所が21、22の各矢印で示されている）。
- 21 マーカーペンでバルクヘッド隔壁上の丸いエンボス加工部内に x 印をつける。この x 印の中心にセンターポンチで刻印をつける。
- 22 刻印に従って、まず 3 mm の穴をあけてから 22 mm のホールソーを使用する。



23 6 mm のドリルでホーンブラケットに分岐コネクタ用の穴をあける。

警告

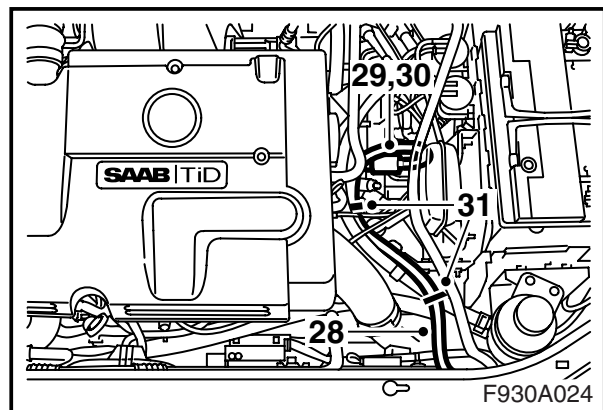
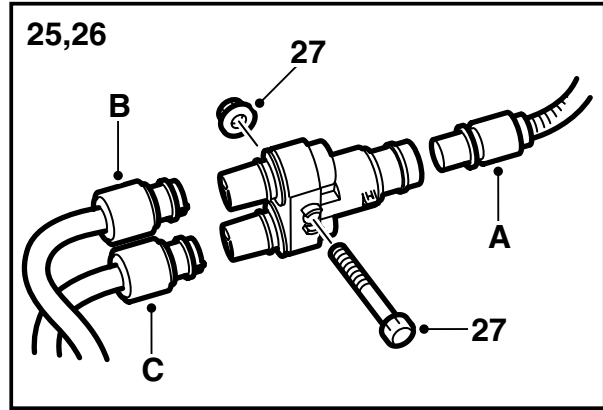
車のワイヤーハーネスを損傷しないように注意すること。ワイヤーハーネスが損傷すると短絡や火災の原因となる恐れがある。

24 **車に前からパーキングヒーターが装備されている場合：**パーキングヒーターからコネクタケーブルを取り外し、上部ラジエーター取付具のケーブルタイを取り外さないで、上部ラジエーターメンバーにケーブルを引き戻す。コネクタケーブルをラジエーターメンバーの下の左ヘッドライトとラジエーターの間に敷設する。

25 コネクタケーブルを分岐コネクタ (A) に接続する。

26 パーキングヒーター用の 2.0 m の長さの延長ケーブルを分岐コネクタ (B) に接続し、車室コンセント用の 2.5 m の長さの延長ケーブルを分岐コネクタ (C) に接続する。

27 コネクタのスペーサー突起をブラケット側に向け、ボルトの頭をラジエーター側を向くように取り付けて、分岐コネクタをホーンブラケットに取り付ける。分岐コネクタのコンセント B に接続している延長ケーブルは、分岐コネクタ上方に配置しなければならない。

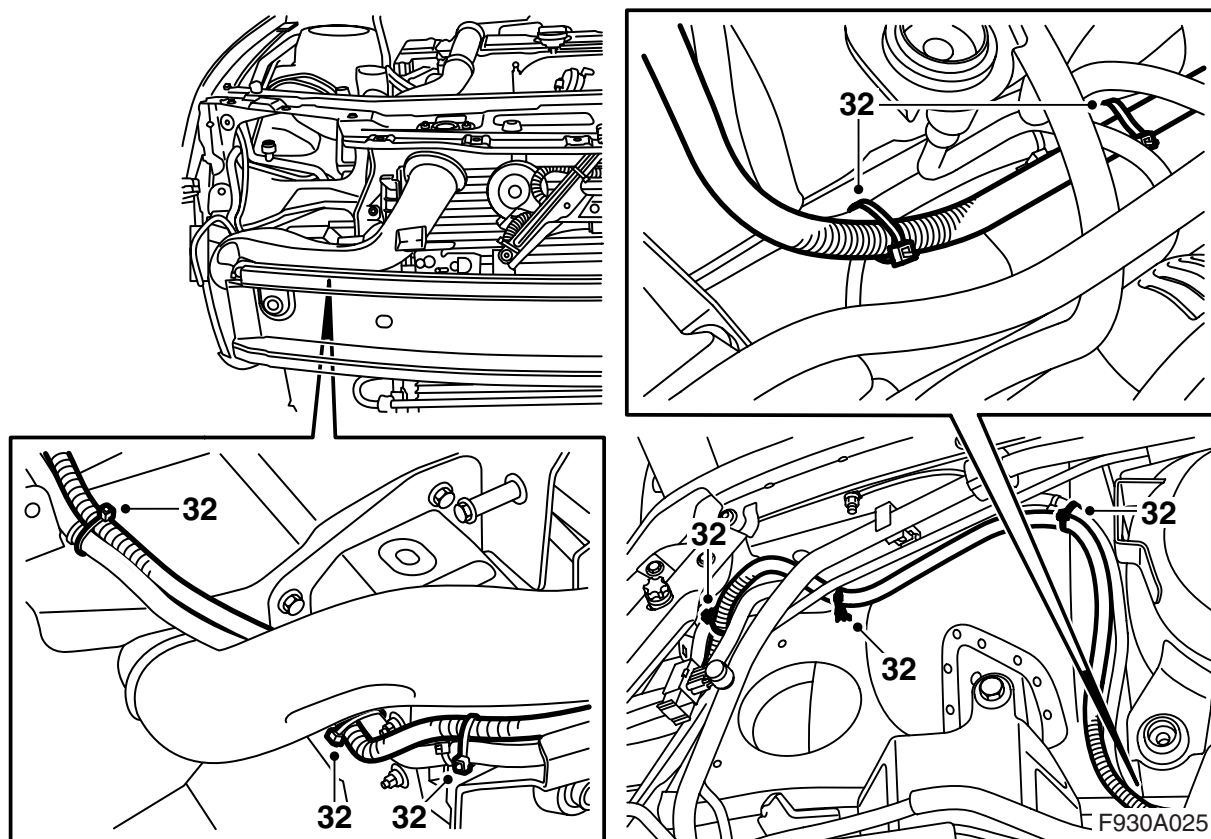


28 2.0 m の長さの延長ケーブルをコネクタケーブルに沿って敷設し、左ヘッドライトとラジエーターの間に挿入して、パワーステアリングホースに沿ってパーキングヒーターまで敷設する。

29 パーツ番号 30 15 286 の無酸ワセリン、または同等のものを延長ケーブルの O リングに塗布して、ケーブルをパーキングヒーターに接続する。

30 ロッククリップを接続部に取り付ける。クリップが正しく取り付けられると、カチッという音がする。

31 ケーブルタイで延長ケーブルをコネクタケーブルと一緒に固定する。ケーブルは、エンジンの振動を受け止めることができるように、パーキングヒーター箇所でなだらかな弧を描かせる。延長ケーブルの余剰分は、バンパーメンバー背後のホーンブラケットそばで固定する必要がある。



- 32 2.5 m の長さの延長ケーブルを車室まで敷設するが、バンパーメンバー上の衝突センサーワイヤーハーネスに沿わせ、A/C パイプの下を通し、ストラットタワー周囲のワイヤーハーネスに沿わせ、バルクヘッドに穴をあけられた穴を介して車室内に敷設する。ケーブルタイで固定する。
- 33 車室側からケーブルグロメットを延長ケーブルに取り付ける。

注記

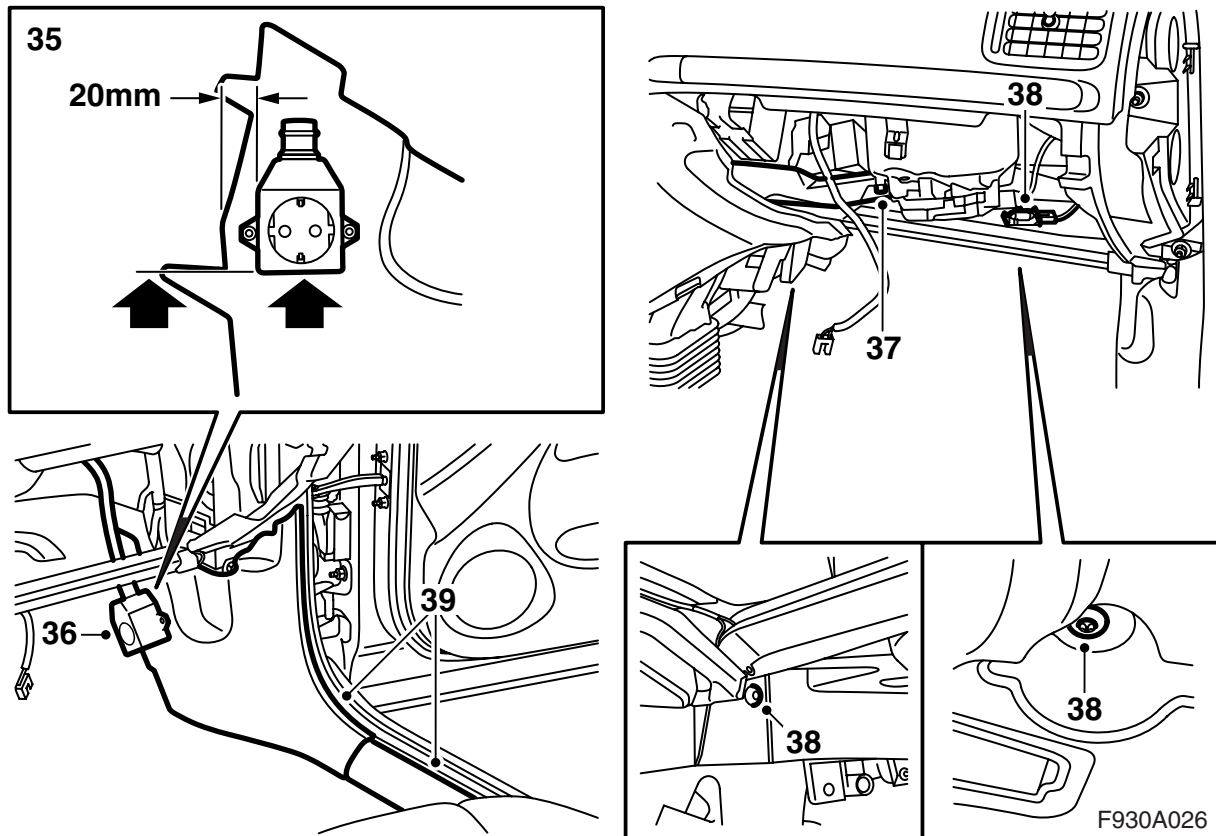
石鹸液を使用すると取り付けが容易となる。

コネクターから車内部へ約 400 mm の箇所にケーブルグロメットを配置する。

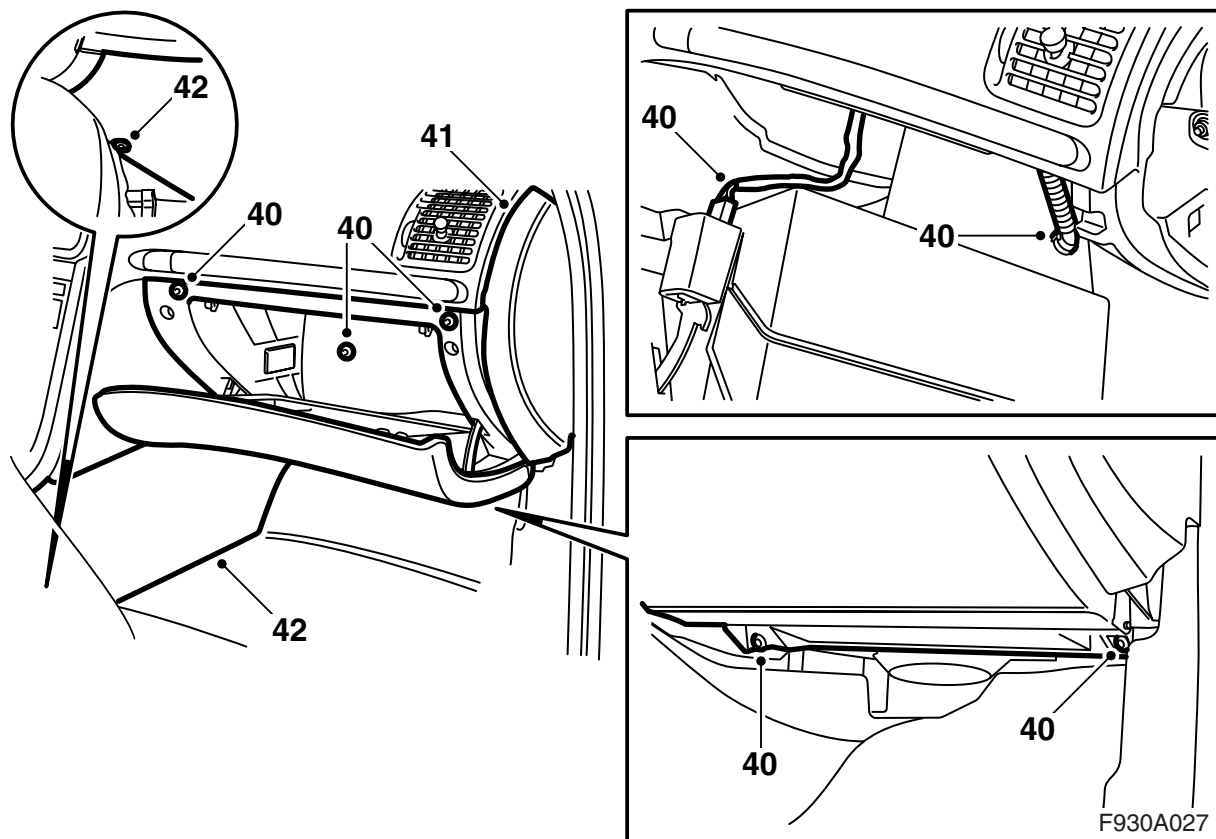
重要事項

ケーブルグロメットがバルクヘッドに密着するようにする。

- 34 マットを元に戻す。



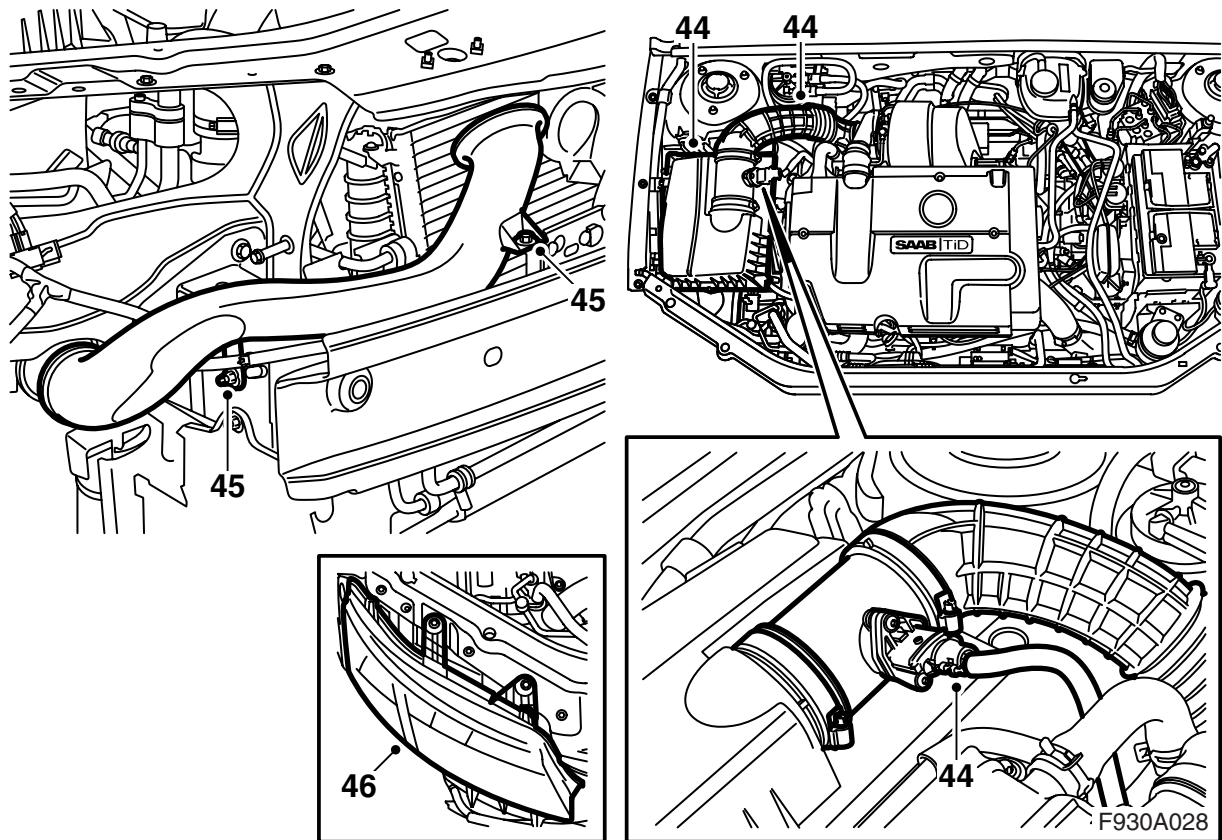
- 35 車室コンセントをテンプレートとして使用し、Aピラーアンダートリム上のコンセント配置位置をマークする。コンセントはエッジから 20 mm の箇所で、コンセントのアンダーエッジが下部ガイドピンのトップエッジと一致するように配置する必要がある。3 mm のドリルで穴を 2 箇所にあけて、車室コンセントを取り付ける。
- 36 パーツ番号 30 15 286 の無酸ワセリン、または同等のものを延長ケーブルの 0 リングに塗布して、ケーブルをコンセントに接続する。
- 37 エアダクトを取り付ける。
- 38 グローブボックスアンダーパーツを取り付け、足元灯を接続する。
- 39 Aピラーアンダートリムとインナースカッフプレートを取り付ける。



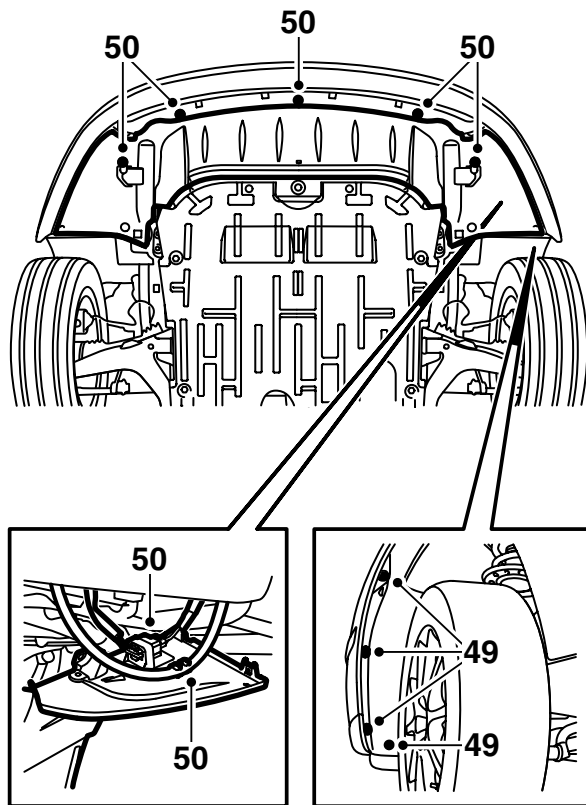
- 40 グローブボックスをはめ込み、照明灯用のコネクターを取り付け、保冷用のホースがあればそれも取り付ける。グローブボックスを取り付ける。
- 41 ダッシュボードの右端面を取り付ける。
- 42 フロアコンソールのサイドトリムを取り付ける。
- 43 車のエンジンヒーターを電源コンセントに接続し、ヒーターが始動することを確認する。電源コンセントとの接続を外す。

タイマーリレーを取り付ける場合： 手順 59 の作業を続ける。

タイマーリレーを取り付けない場合： 手順 44 の作業を続ける。



- 44 エアクリーナーを取り付け、インテークホースおよびマスエアフローセンサーコネクタを接続する。
- 45 インテークパイプを取り付ける。
- 46 接続を行い、ヘッドライトを取り付ける。



47 バンパーをリフトアップする。

⚠ 警告

ワイヤーハーネスが挟まれていないことを確認する。誤った取り付けを行うとワイヤーハーネスを損傷し、短絡や火災の原因となる恐れがある。

ヘッドライトウォッシャー装備車：ヘッドライトウォッシャーホースを分岐管に接続する。

全車：バンパーをはめ合わせ、アウターケーシングを後方に押し、ホルダーの取付具に固定させる。

48 上部ラジエーターメンバーに各クリップを取り付ける。

49 車をリフトアップし、バンパーの各ボルトをホイールハウジング内に取り付ける。

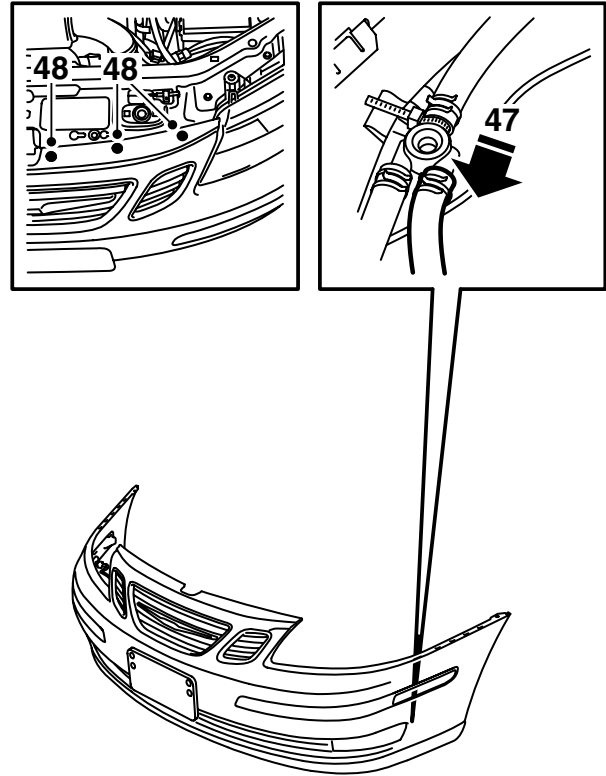
50 スポイラーシールドをリフトアップし、バンパーのコネクターをホルダーに取り付け、コネクターを接続する。

ヘッドライトウォッシャー装備車：ホースをスポイラーシールドにしっかり留める。

全車：スポイラーシールドを取り付ける。

51 車をリフトダウンし、バンパーのはめ合わせを確認する。

52 バッテリーのマイナスケーブルを接続する。時刻と日付を正しく設定する。



F930A029

53 キーをイグニッションスイッチに差し込むことで、リモコンのコードを同期化する。

重要事項

これは全てのリモコンに実施すること。さもないとこれらのリモコンは機能しない。

54 サイドウィンドーを2回上下させることで、パワーウィンドーのピンチガード（挟み込み防止機能）を作動させる。作動が完了すると音による合図が出る。

55 **ヘッドライトウォッシャー装備車：**ヘッドライトウォッシャーが正しく作動することを確認する。

56 **タイマーリレー装備車：**診断ツールを接続し、車のモデルと年式を選択し、「全て」を選択し、「追加と削除」を選択して、アクセサリを選択し、「追加」を選択する。

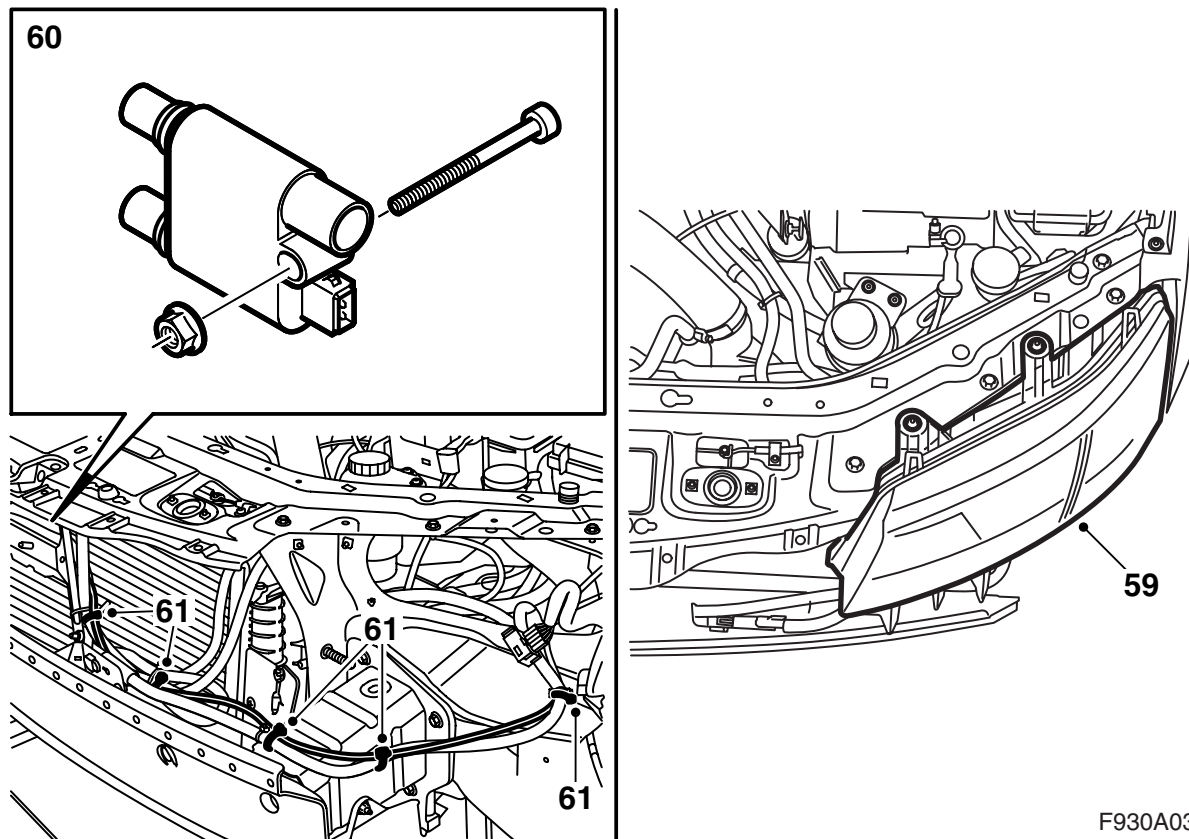
注記

診断ツールは、場合によって TIS セーフティコードを必要とすることがある。このコードの入手方法は、診断ツールのディスプレイに表示される。

57 車のエンジンヒーターを電源コンセントに接続する。

58 SIDC ボタンの「CUSTOMIZE」を押し、「エンジンヒーター」を選択し、「SET」を押し、「マニュアルコントロール」を選択し、「SET」を押し、「ヒーターON」を選択し、「SET」を押し、エンジンヒーターが始動することを確認する。

「マニュアルコントロール」を選択し、「SET」を押し、「ヒーターOFF」を選択し、「SET」を押し、「戻る」および「終了」を選択する。

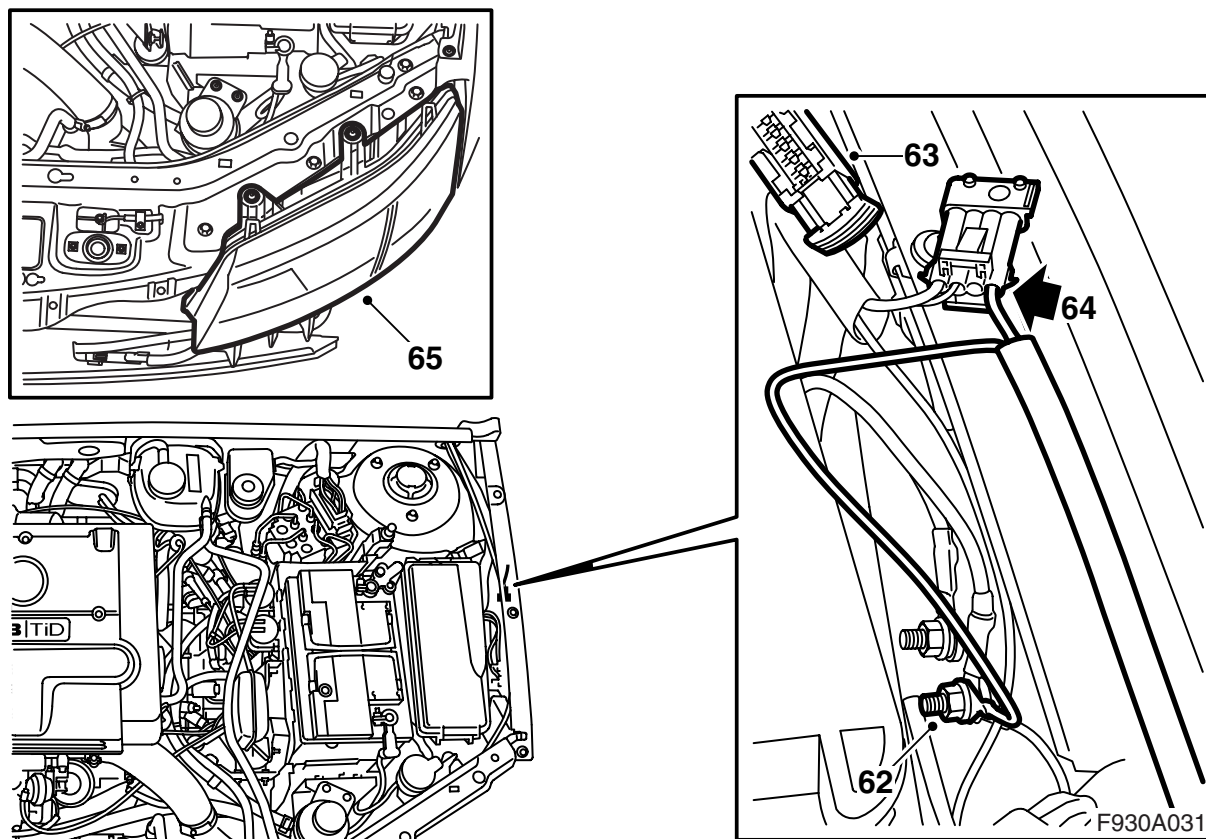


F930A030

- 59 **タイマーリレーを取り付ける場合**：左ヘッドライトを取り外す。
- 60 タイマーリレーに向かう分岐コネクタを交換する。
- 61 タイマーリレーにワイヤーハーネスを接続し、ワイヤーハーネスをコネクタケーブルに沿って敷設してからホーン用のワイヤーハーネスに沿わせてバンパーメンバーまで下ろし、衝突センサーのハーネスに沿わせる。タイマーリレーのワイヤーハーネスを衝突センサーのワイヤーハーネスと同じ固定箇所固定する（5箇所）。

重要事項

タイマーリレーのワイヤーハーネスは、ヘッドライトの穴の衝突センサーハーネス脇に配置しなければならない。



- 62 アース線をエンジンルームの配電ボックス箇所にあるフロント接地ポイント (G30A) に接続する。
- 63 エンジンルームの配電ボックスとフロントフェンダーの間にある「Pre-Acc」コンセントを探し出し、テープやダミー接続があれば取り外す。
- 64 ワイヤーハーネスを4極の「Pre-Acc」コンセントに接続する。

注記

4 極「Pre-Acc」コンセントが既に他に使用されている場合、既存コネクタに次のようにして接続を行う。

- 「Pre-Acc」を分離する。
- コネクタからタイマーリレーワイヤーハーネス用のシールを取り外し、ケーブルをベースから抜き取る。
- 「Pre-Acc」に接続されていたコネクタの4番の位置にケーブルを挿入する。
- コネクタを「Pre-Acc」に接続する。

- 65 接続を行い、左ヘッドライトを取り付ける。

⚠ 警告

ワイヤーハーネスが挟まれていることを確認する。誤った取り付けを行うとワイヤーハーネスを損傷し、短絡や火災の原因となる恐れがある。

- 66 手順 44 の作業を続ける。

ユーザーの方へ

- 延長ケーブルは、屋外使用が認められた耐油性ゴムケーブルで、断面積が $3 \times 1.5\text{mm}^2$ 以上のものを使用して下さい。
- ヒーターシステムは、アース付きコンセントへの接続のみが認められています。
- ケーブル類は注意して取り扱って下さい。特にボンネットと車体の間に挟んだり、プレートの尖った部分などで損傷しないようご注意ください。



警告

感電を回避するため、コネクタプラグのアースピン、ヒーターハウジング、車のボディの間のアース接続を定期的に点検して下さい。

- アースケーブルの損傷や老朽状態を定期的に点検して下さい。損傷したケーブルは直ちに交換して下さい。

注記

下記の場合、ヒーターの機能が劣化する恐れがあります：

- 冷却液が汚れている場合
- 冷却液レベルが不十分であるか、システム内に空気が入っている場合
- システム内にみぞれ状の氷が入っている場合
- ラジエーターシーラントが使用されている場合